

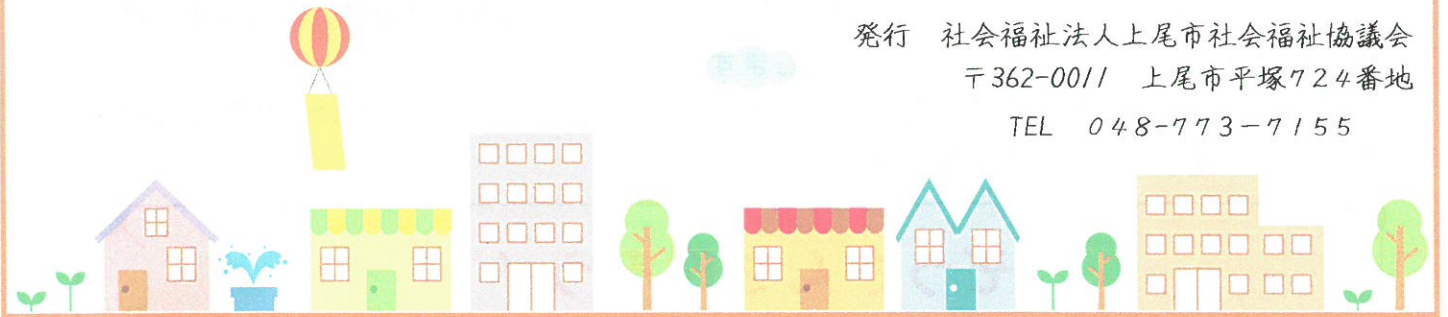
# 生活支援コーディネーターニュース

～誰もがつながりあって、安心して暮らせるまち上尾～

発行 社会福祉法人上尾市社会福祉協議会

〒362-0011 上尾市平塚724番地

TEL 048-773-7155



こんにちは、生活支援コーディネーターです。

今日の新型コロナウイルス感染者数がニュースで伝えられることが日常となり、いかに感染を予防するかということを一人心算が考えて行動することが求められています。

こうした状況の中、ボランティア活動や地域活動は、活動者、参加者とも高齢な方も多く、感染リスクも高いことなどから現在も自粛が続いています。

活動の場は、参加される方や活動者にとって、社会的なつながりを保つ場であり、健康維持の場であり、または生きがいづくりの場であり様々な意味合いをもつものであると言えます。

電話による話し相手を行うボランティアグループも、緊急事態宣言中は活動拠点が閉鎖してしまったことで活動が休止となりました。グループからの電話を楽しみにしていた方から、「まだ再開しないですか」と何度も確認の電話が社協にありました。ボランティアさんたちも「待っている人たちがいるから、何とか早く再開したい」と話されており、この活動が、お互いにとっての大切な“つながり”となっているのだと思います。現在は、時間や人数を減らしたりと感染対策をしたうえで、活動を再開しています。

地域では、孤立をなくすための見守り活動や、交流サロンなどを行っていましたが、3密を避けるため、訪問や集まることを行わず、電話での見守りや届け物をするなど“つながりをたやさない”ための新しい取り組みを始めています。そしてこの取り組みを、お手伝いいただけるボランティアを募集しています。“こんな時だから何かしたい”とお考えの方、ぜひご協力ください。

ボランティア募集の詳細は裏面へ